

質問回答

2015年1月6日

「案件名:ボスニア・ヘルツェゴビナ国初等学校建設計画フォローアップ協力(調査・施工監理)」
(公告日:2014年12月17日)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	15 ページ (2) 3) (イ) 施工・調達監理 18 ページ 1. 業務量の目処と業務従事者の構成 20 ページ 6. 現地再委託	フォローアップ協力本体における現地派遣のうち、施工・調達監理については本邦業務従事者の常駐監理と想定して業務量の目処を設定されていますでしょうか。	ご理解のとおりです。
2	16 ページ 4) 瑕疵検査	瑕疵検査について、本邦業務従事者の現地派遣を想定されていますか。 想定されている場合、瑕疵検査、是正確認の2回の派遣を想定されていますか。	本邦業務従事者の現地派遣を想定しています。本邦業務従事者には「瑕疵検査」の際に渡航いただき、「是正確認」は現地再委託ないし現地備員を通じて実施いただく想定です。
3	17 ページ 7. 成果品等	成果品の言語として、和文、英文およびボスニア語の記載がありますが、ボスニア・ヘルツェゴビナ国の公用語はボスニア語、セルビア語、クロアチア語の3種となっているところ、本件基本設計調査、事業化調査の報告書等に倣い、和文、英文のみの作成と考えるて宜しいでしょうか。	ご理解のとおり公用語は3種ございますが、いずれの民族もボスニア語を解しますので、成果品は和文、英文、ボスニア語文の3言語としています。
4	20 ページ 6. 現地再委託	入札図書(案)について、現地法令・基準等の整合性確認、現地語訳など作成業務の一部を現地再委託とすることは可能でしょうか。	ご提案の点、現地再委託を可とします。現地再委託の考え方は業務指示書の「6. 現地再委託」の記載に拠っていただき、同項に記載済みの「現場における施工・調達監理の補佐」と同様、本件も別見積りとします。

以上